

学校説明会

神奈川県立三ツ境支援学校
肢体不自由教育部門(A部門)

令和8年 1・2月



学校教育目標

自ら学び、表現する力を育てる

- ①健康に関心をもち大切にできる。
- ②自分の意見・気持ちを表現できる。
- ③他の人と調和できる。
- ④社会とつながり、参加できる。

特長

- ・2つの教育部門
肢体不自由教育部門：小学部・中学部・高等部
知的障害教育部門：高等部（分教室を含む）
- ・教員と看護師等との協力連携による医療的ケアの実施
- ・専門職（理学療法士）の配置
- ・三ツ境駅から徒歩15分

肢体不自由教育部門
(A部門)

学部目標 と 生徒数

個々の教育的ニーズや興味、課題に合わせて、
小グループまたは個別での活動を行います。

- 健康維持増進と体力の向上を図る。
- 自分の考えや意思を主体的に表現し、さまざまな人に伝えることができる。
- いろいろな人と、状況に応じて適切な関わるることができる。
- 社会資源を知り、活用する力を身につける。

	男	女	計
1年	0	2	2
2年	1	1	2
3年	9	2	11
訪問	0	0	0
	10	5	15

令和7年5月1日現在

主な行事

- ・1学期 入学式、家庭訪問、個別面談
春季校内実習（2週間）校外実習、
- ・2学期 個別面談、三ツ境祭（作業班販売）
秋季校内実習（2週間）、校外実習、
2年宿泊学習、3年修学旅行
- ・3学期 卒業遠足、個別面談、卒業式
※ 遠足・校外学習は学年等で設定
校外実習後には進路面談を実施します。

登下校 について



登校 9:00
※9:10までは担任が昇降口で待機しています。

下校 14:50

水曜日（短縮） 13:50
（部活動のある日） 15:00

午前日課 11:40

令和7年度 日課表（1年）

知的代替/自立活動主（太字）

	月	火	水	木	金
9:00～9:40	朝の課題				
9:40～9:50	HR				
9:50～10:00	日常生活の指導				
10:00～10:40	作業/作業	美術/美術	国語・数学/課題	課題/課題 夏季:プール	課題・生活/課題
10:40～10:50	日常生活の指導				
10:50～11:30	作業/作業	美術/美術	音楽/音楽	学年活動 夏季:プール	生活/情報・外国語
11:30～12:00	日常生活の指導				
12:00～12:50	給食				
12:50～13:20	日常生活の指導				
13:20～14:00	作業/集団課題	総合的な探究の 時間/課題	帰りの課題	情報・外国語/生活	体育/体育 夏季:学年活動
14:00～14:20	帰りの課題		HR	帰りの課題	
14:20～14:40	HR		日常生活の指導	HR	
14:40～14:50	日常生活の指導		13:50 下校	日常生活の指導	
	下校			下校	

授業体制

- ▶学年単位 学年ごとで実施
- ▶グループ単位 ・教科学習中心のグループで実施
・自立活動中心のグループで実施
- ▶学部単位 学部全体で実施
- ▶B部門と合同 B部門と合同で実施

◎授業内容によって、体制を変えて実施しています。

授業紹介



生活



作業



作業

9

10



体育



美術



情報・外国語



学年活動



集団課題



音楽

11

部活動

サッカー部



太鼓部



バスケットボール部



テニス部／卓球部



パラスポーツ部



ダンス部



マンガ・イラスト部



パソコン部



○肢体不自由部門単独では余暇活動部もあります。
○年度によって活動しない部活もあります。

12

現場・校内 実習

- ・1年 校内(10月)2週間
6月にプレ校内実習を行う場合あり
- ・2年 校内(6・10月)2週間
必要に応じて現場実習を行う場合あり
- ・3年 現場・校内(6・10月)2週間
現場実習は6・10月が基本ですが、時期がずれる場合あり

給食について

- ・常食・配慮食
発達段階に応じた食形態の工夫

13

14

常食・配慮食

給食時、届け出により、飲み物の持ち込みはできますが、その他（ふりかけ等）の持ち込みはできません

メニュー例

ちらし寿司
牛乳
筍と蒟の煮物
すまし汁
ゼリー

初期食
咀嚼によりすりつぶしたり、唾液と混ぜ合わせたりすることができない児童生徒対象でヨーグルト状の食形態

中期食
舌の上下運動の時期で、舌で上顎に押つけてつぶせるようにとろみをつけた食形態

後期食
食材に水分保持をさせ、歯茎(奥歯)でつぶせる硬さの食形態



初期食



中期食



後期食



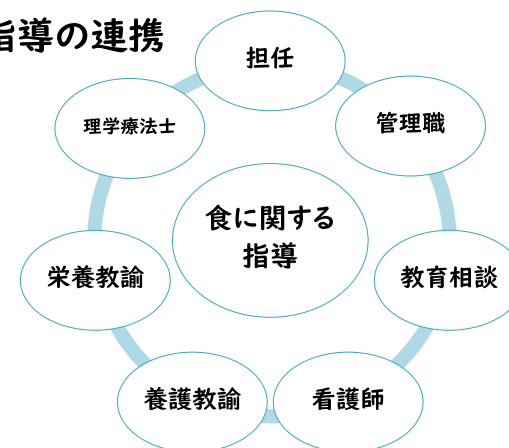
常食

給食(食育)について

食育目標(抜粋)

- ・食事のマナーや食文化を学び、食事を通じた人間関係の形成能力を身に付ける。
- ・食物の働き、体調に合わせた食事のとり方など、卒業後の生活を健康的に過ごせるよう食生活についての知識や理解を深める。
- ・野菜等の栽培を通して旬の食材や食文化について知る。
- ・食文化に興味を持つことで、生産に関わる人々へ感謝する気持ちを持つ。

指導の連携



15

16

医療的ケアについて

○保護者、担任、看護師で協働し、安全に実施していきます。

新規の医療的ケアの立ち上げには、1か月～1か月半程度かかります。その間は保護者の方の付き添いをお願いします。

スクールバスについて

○6台のスクールバスを横浜市、大和市に向けて運行しています。

車いす固定、カーシート利用、補助ベルト等での利用があります。お子様の身体の状態やバスの空席状況に応じて毎年座席の見直しを行っています。

17

18

訪問教育について

(肢体不自由教育部門)

体調等の理由により学校に通うことが難しい生徒のご家庭に、教員が訪問して教育を行います。

①体調等に応じて個別に時間割を作っていきます。
1回1～2時間、週に1日～3日(最大)まで

②集団指導(スクーリング)について
月に1回程度、学校に登校したり校外行事に参加したりして、学年・学部の友達や先生と一緒に勉強をします。訪問担当の担任と相談しながら日程を決めていきます。

卒業生の進路(令和6年度)

	※一般就労 特例子会社	福祉施設 (生活介護他)	福祉施設 (移行支援・継続支援)	その他
肢体不自由教育部門	0	1	6	0
知的障害教育部門 本校(三ツ境校舎)	10	24	7	1
知的障害教育部門 分教室(横浜緑園分教室)	4	4	0	0

※清掃・一般事務補助・軽作業・調理補助・検査アシスタントなど

19

20

参考 学校までの 案内図

